

あいづばんげ 議会だより

220号

令和8年1月23日発行
福島県会津坂下町議会



ばんげの「いい顔」みつけた！

広瀬 de ぶりみち

関連ページ…P16

目次 -CONTENTS-

新年のご挨拶	2
町の遠くの応援団	2
第4回定例会	4
一般質問(9人が登壇)	6
行政調査報告	12
町民の声を聞く	14
みんなのひろば・編集後記	16

応援団 津坂下町

高橋ヒロシ先生の同級生
消防団団長 長谷川孝一さんが語る

私は、高橋ヒロシ先生とは幼稚園・小学校・中学校・高校と一緒でずっと仲が良く、還暦を迎えた今でも、帰ってくれば坂下で過ごしていた頃の思い出話に花を咲かせ、家族ぐるみでお付き合いさせていただいております。

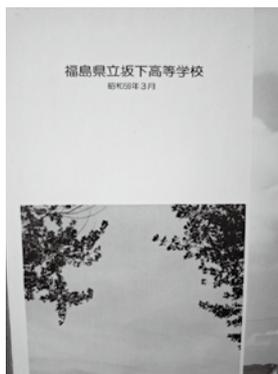


長谷川 孝一さん

60歳にして、新作に取り組むヒロシ先生には本当に偉大さを感じます。

坂下高校の閉校式に講師としてお呼びする予定でしたが、

コロナの時期もあり、中止になったことは大変残念でありました。



コロナの時期もあり、中止になったことは大変残念でありました。

新年のご挨拶

会津坂下町議会議長

赤城 大地

謹んで新春のお慶びを申し上げます。また日頃より、町議会に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、奇祭大俵引きが400年目を迎えたことに始まり、町政70周年など様々な場面で節目を迎えた一年であり、改めて先人のご尽力に想いを馳せ、感謝することが多

い一年でした。本年も皆様にとつて笑顔溢れる年となるようご祈念申し上げます。

さて町政に目を向ければ、新庁舎の建設に関して議論が前進し、建設の準備が着々と進められております。また物価高騰対策は喫緊のものであり、町議会といたしましても、しっかりと議論してまいる所存です。

今後とも、町民と議会が乖離することなく、町民に信頼される議会を目指し、議員一丸となって取り組んでまいりますので、本年もご指導ご鞭撻を頂戴できれば幸いです。





今回ご紹介するのは、
会津坂下町出身
漫画家
高橋ヒロシ先生
です！

会津坂下町イメージキャラクター
バンビィ

あなたは知っていましたか。
県外から町を応援してくれる人たちがいること…。

町の遠くの クローズ×会



役場玄関前に設置されているマンホール蓋

皆さんは役場玄関前に設置された「クローズ」のマンホール蓋にお気づきでしょうか。
今回はこのマンホール蓋について、建設課上下水道班に話を聞きました。
建設課上下水道班では、会津坂下町出身の漫画家・高橋ヒロシ氏の作品「クローズ」と連携し、デザインマンホールを制作しました。

風合いの変化も楽しめる仕様となっており、作品の世界観とも調和した仕上がりとなっております。
また、あえて着色を施さず、黒色を基調としたデザインとすることで、落ち着いた印象のマンホール蓋として町並みに自然に溶け込むことを意図しています。
今後は本マンホール蓋を活用し、下水道事業への理解促進やイメージアップにつなげていきたいとのことでした。
さりげなく町に溶け込むデザインを通じて、経年変化も含めた「エイジング」を楽しんでもらうとともに、観光振興の一助となる



高橋 ヒロシ 先生

ふるさと
会津坂下町への
PRができて
うれしいです。
会津坂下町の
発展を願って
います。

代表作：クローズ、WORST、QP など
クローズは高橋ヒロシ先生の母校であります旧坂下高等学校がモデルとなっています。



母校である旧坂下高等学校

ことも期待されます。
今後は、あと9種類を作成し、町内各所に設置していく予定とのことでした。

令和7年 第4回定例会

旧坂下厚生総合病院敷地 を取得



第4回定例会のあらまし
12月4日(木)～12日(金)の9日間の日程で開催しました。
8日と9日には一般質問が行われ、9名の議員が登壇しました。
提出された議案はすべて原案通り可決しました。

詳細が明らかに…



新庁舎建設用地として、福島県厚生農業協同組合連合会が所有する旧坂下厚生総合病院敷地を取得するための議案が提出されました。

用地取得に対する質疑

問

庁舎位置が変更になることで、道路網の考え方も変わってくると思う。新庁舎建設予定地内に都市計画の道路を造る考えはあるのか。
(高久敏明議員)

答

現時点では、新庁舎建設予定地内に都市計画道路を造る計画はありません。
(建設課長)

問

敷地の境界線は変更することができるのか。
(五十嵐一夫議員)

答

福島県厚生連と協議し仮契約している中で、今の境界線の中で購入し、今後についても、この境界線の中で町民の皆様とレイアウトを考えていきたいと考えております。
(庁舎整備課長)



五十嵐一夫議員より待った!

委員会付託し、継続審査を

今回の財産取得は、町民との議論が不足している。

新庁舎建設検討特別委員会に*付託し継続審査として、次回の定例会の中で審議するべきである。

※付託

議案の審査を他の機関に委ねること

結果は…

委員会付託することに対し

賛成 少数

委員会付託とならず、

原案通り可決されました。

土地の詳細

名称	旧坂下厚生総合病院敷地
場所	会津坂下町字逆水50番地1
面積	14,791.19㎡
取得額	2億9,301万3,473円
契約先	福島県厚生農業協同組合連合会

定例会

補正予算

(万円未満四捨五入)

		補正額	補正後の額	理由	
一般会計		1億6,796万円	99億8,527万円	有害鳥獣侵入防止柵購入補助金の増額、小中学校の施設修繕など	
特別会計	介護保険	107万円	24億3,987万円	介護保険システム改修費用の確定など	
企業会計	水道(収益的支出)	308万円	4億8,439万円	消火栓修繕に対する上水道事業負担金の増など	
	下水道	収益的支出	118万円	4億50万円	古町川尻マンホールポンプの清掃業務など
		資本的支出	143万	6億3,819万円	浄化センター監視通報装置更新工事

町営古町川尻住宅で発生した漏水事故について、示談が成立したため損害賠償額を確定する議案が提出され、原案通り可決しました。

その他

損害賠償額の確定

「火入れ」ってなに？

森林やその周囲1キロメートルの範囲内にある原野などの土地で、立木や雑草を面的に焼却する行為のことです。
※火入れには許可が必要です。



「暴風特別警報」等が発令された場合に、火入れを中止する規定などを追加するものです。

条例

火入れに関する条例の一部を改正する条例

支給額

	支給額
小学校入学祝金	3万円
中学校入学祝金	7万円



これまで要綱に基づき支給していた入学祝金について、法的根拠を明確化し、継続的かつ安定的に実施するため、条例として制定するものです。

条例

小中学校入学祝金支給を条例化

私はこちら判断！

賛否の分かれた議案

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	高久 敏明	五十嵐孝子	目黒 克博	物江 政博	横山 智代	小畑 博司	佐藤 宗太	五十嵐正康	青木美貴子	五十嵐一夫	水野 孝一	酒井 育子	山口 享	赤城 大地
議案第74号 財産の取得について	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	議長

上記以外の議案は賛成全員で可決しました。 ○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わりません。

陳情の結果

	件名	陳情者	結果
第1号	物価上昇に見合う年金引き上げを求める意見書の提出について	全日本年金者組合福島県本部 執行委員長 佐藤 征司	採択

一般質問

これでいいの？ 町政

一般質問は議員が町政全般について、現状や方針を問うものです。
 一人あたりの持ち時間は答弁を含めて50分間です。今定例会では9人が登壇しました。
 掲載している内容は質問者自身が要約し、広報広聴特別委員が校正したものです。
 QRコードから、各議員の一般質問の映像をご覧ください。
 また、会議録もホームページをご覧ください。

YouTube
 (議会トップページ)



会議録



通告の順番により質問がされました

順番	議席番号	氏名	通告内容
1	10	五十嵐一夫	町の賑わい活性化に提言 ほか
2	1	高久 敏明	新庁舎の建設計画について ほか
3	7	佐藤 宗太	地域振興施設について ほか
4	13	山口 享	農業・商業の担い手確保について ほか
5	8	五十嵐正康	食文化振興と観光PRについて ほか
6	6	小畑 博司	獣害対策の今後について問う ほか
7	9	青木美貴子	子どもや高齢者、障がい者を含めた支援について ほか
8	5	横山 智代	少子化対策について ほか
9	3	目黒 克博	当町の除雪対策について ほか

議会を傍聴してみませんか？

手続きは簡単。
 受付簿に名前を書きだけ！
 第1回定例会は、令和8年度予算の
 審議が行われます。



【令和8年第1回定例会日程（予定）】

2月	26日(木)	招 集 日
	2日(月)	一 般 質 問
	3日(火)	一 般 質 問
3月	6日(金)	予算特別委員会（一般会計）
	9日(月)	予算特別委員会（特別会計）
	11日(水)	最 終 日

※日程は変更になる場合があります。



いがらし かずお 議員
五十嵐 一夫

「発酵のまち」ばんげ
坂下の地酒で乾杯しよう
まず新春交歓会で実施したいと
考えております

映像はこちら
から↓

問 町の賑わい活性に提言
坂下でも、坂下の酒、地域の
酒器で乾杯をしようではないか。

答 交歓会等で「坂下の地酒で乾
杯」は、町を訪れる方に町の
魅力を知っていただく有意義な機会
であり、1月開催の新春交歓会で坂
下の酒、甘酒で乾杯するよう準備し
ております。

問 名誉町民春日八郎氏を讃え、
歌謡祭などを推進しよう
ではないか。

答 これまで顕彰事業委員会、偲
ぶ会の協力で全国カラオケ大
会を実施してまいりました。両委員
会の皆様と協議をして事業実施を進
めてまいります。



新春交歓会

**ふるさと納税基金の創設を
現行基金運用を継続してまい
ります**

問 ふるさと納税から事業に割り
当て、基金管理を明確にすべ
きでないか、基金の創設を提言す
る。

答 「特定目的基金」の創設は寄
附金の流れをより明確にでき
ることや、寄附金の趣旨をより分か
りやすく町民や寄附者に示せるとい
う利点がありますが、寄附実績を公
開し、使い道を明確にしているの
で、現行の基金運用を継続してい
きたいと考えております。



たかく としあき 議員
高久 敏明

まちの未来を考えて
新庁舎建設の今後は
長期的な財政負担の軽減と町民サー
ビスの向上に取り組んでまいります

映像はこちら
から↓

問 新庁舎の建設によって住民生
活、行政サービスなどにどの
ようなメリットをもたらすと考えて
いるか。

答 現在策定中の新庁舎建設基本
計画の中で①町民の安全を守
る防災拠点としての庁舎、②来庁者
に優しい便利で分かりやすい庁舎、
③効率的で利用しやすい行政機構を
備える庁舎、④経済性に優れた庁
舎、⑤町民が集い賑わいが生まれる
庁舎、の5つの基本方針を掲げ策定
を進めております。行政機能の集約
を図ることで、住民の利便性が大幅
に向上するとともに、耐震性能を備
え緊急時のアクセスにも優れた庁舎
を整備することは、町民の安心安全
にも寄与し、住民生活の質が総合的
に高まるものと考えております。

**現庁舎跡地の地域振興施設の
整備計画は**
町民の方々の意見や要望を反映
させ整備を進めてまいります

問 地域振興施設は、新庁舎の計
画と同時期に検討を開始すべ
きだと思いが、町の見解は。

答 現在、地域振興施設の整備を
円滑かつ効率的に進めるため、
横断的なプロジェクトチームを庁内
に設置したところであり、具体的
な検討を開始しております。

2月頃には町民の方々との「対
話」を最重要視した座談会を開始し
たいと考えており、様々な意見や要
望をお聞きし、基本計画の策定段階
から可能な限り反映させ、町民の
方々と共に地域振興施設整備を進め
てまいります。

これも質問

新庁舎建設事業費と財政負担の上
限は。
新庁舎の省エネ、省資源化への取
り組みは。





さとう そうた 議員 佐藤 宗太

現庁舎跡地の利活用は
地域振興施設計画の進め方は
町民の皆さんと共に施設整備を
進めてまいります

映像はこちら
から↓



問 地域振興施設の果たすべき役割や機能をどのように考えているのか。

答 町民の方々に愛着をもっていただける施設となるよう、町民の方々との対話を通して、計画立案段階からゼロベースで意見やアイデアを出し合い、思いを共有しながら進めていくこととしております。

問 土地取得の範囲をどのように考えているのか。

答 新庁舎建設予定地を現在の位置としたときに、所有者に対し購入を約束した土地を含む範囲と考えており、順次、土地取得を進めてまいります。

道の駅あいづで、テストキッチン等設置の検討は
既存の施設やスペースを有効活用していきます

問 売り場面積の拡大を検討できないか。



道の駅あいづでの金上ピカ市

答 来場者数、売上ともに増加し続けており、今後一層の発展を目指していくためには、売り場面積の拡大を図る必要があると考えております。「人の駅・川の駅・道の駅協議会」での協議の中で、湯川村、株式会社湯川会津坂下とともに最善の方法を模索してまいります。

これも質問

円交流人口や移住定住増のため、ふるさと納税で体験型の返礼品開発を検討できないか。



やまぐち すずむ 議員 山口 享

公約の一つ
担い手不足確保の策はあるのか
安定的・効率的な経営基盤の確立を図ります

映像はこちら
から↓



問 消防団の抜本的改革、班域の見直しは。

答 各分団において協議を進めてまいります。

問 消防団員の職務軽減、負担軽減の考えは。

答 本年度から中継送水訓練時期の変更、春の夜警期間の短縮、

問 春季検閲期間の前倒し、夜警期間の巡視やパレードの廃止などに取り組んでおります。

問 機能別消防団の考えと導入の考えは。

答 団員減少や時間帯の実働力の偏りを補うため、導入に向けた準備を進めております。



中継送水訓練

東第一地区土地区画整理事業の状況は
国の交付金等を活用し、事業を進めております

問 東第一地区土地区画整理事業の、現在までの事業費と地権者数は。

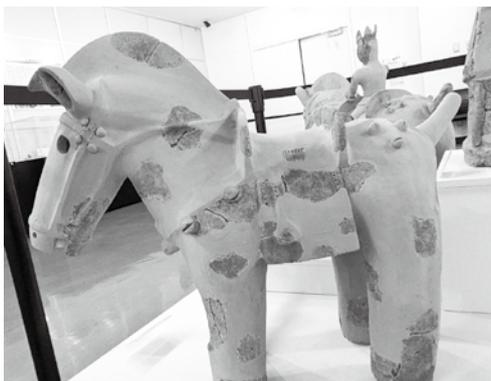
答 現在の事業計画書上、総事業費114億6,680万円で、令和6年度末の執行額が67億円となっております。地権者数は475名であります。

問 将来、事業費が単独費となることはあるのか。

答 補助対象路線が都市計画道路4路線、区画道路7路線の計11路線と定められており、補助対象以外の路線について、町の単独費等で事業を進めることとなります。

これも質問

円選挙の投票率向上の取り組み等は
どうなっているか。



坂下出土の馬の埴輪

問 経塚古墳から出土した馬の埴輪を、馬肉食の広報に活用できないか。

答 会津地方において最古の馬の存在を示す物的証拠としての出土であり、かつて塔寺地区で流鏑馬を行っていたことや馬の競り市があったことから、昔から馬と共に生活してきた歴史が伺えます。今後、これらの歴史についても馬食文化PRの素材として活用してまいります。



いがらし まさやす
五十嵐 正康 議員

温故知新
馬の埴輪を町のPRにPR素材として活用してまいります

映像はこちらから↓

問 有害鳥獣対策の現状と課題は、遊休農地の発生や狩猟者の減少などが考えられます。

答 現在捕獲した個体は、町有地や許可を得た私有地に埋設処分している現状であります。郡山市、西会津町においては制限区域の一部解除に向けた動きが進んでおり、検査結果の推移を注視しつつ、出荷制限解除に向けた取り組みを進めてまいります。

問 ジビエポストを設置して廃棄から利用する施策へ転換しては。

答 現在捕獲した個体は、町有地や許可を得た私有地に埋設処分している現状であります。郡山市、西会津町においては制限区域の一部解除に向けた動きが進んでおり、検査結果の推移を注視しつつ、出荷制限解除に向けた取り組みを進めてまいります。

※ジビエポスト
捕獲した猪などを24時間対応で受入可能な冷凍庫

これも質問
関スマート農業創業の支援は。



おばた ひろし
小畑 博司 議員

安心安全な住環境を
獣害対策の今後は、新たな人材の育成に努め、獣害対策の体制強化を図ってまいります

映像はこちらから↓

問 有害鳥獣の日常的な個体管理など、新たな対策を図るべきではないか。

答 対策の鍵を握る鳥獣被害対策実施隊には職員2名も加入しておりますが、今後も新たな人材の育成に努め、体制強化を図ってまいります。

問 また、通学などの安全対策については、教職員や保護者との連携強化を図りながら、迅速な対応に努めてまいります。さらに、電気柵購入補助などをはじめとする農業者支援等の強化については、調査研究を進めてまいります。



これも質問

関各地区のコミュニティセンター体館に健康増進設備設置の考えは。関生産者米価や消費者米価について国に提言せよ。

問 誰にも優しいまちづくりをどのように実現するか

全町民が生涯を通じて自分らしく働き、自己実現できることを後押しします

問 公共施設のトイレや、道路・歩道などは誰もが使いやすくなっているか。また、障がいを持つ方が自分らしく生涯を全うできる場所はあるか。

答 みんなのトイレや駅前トイレなどについては、バリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れ、障がいや性別に関わり無く誰もが使用できる多目的トイレを設置しております。今後より使いやすいついトイレとなるよう整備してまいります。

また、歩道幅員につきましては、車椅子がすれ違えるよう原則2mを確保するようにしております。今後ともさまざまな施策により、全町民が生涯を通じて自分らしく働き、自己実現できることを後押ししてまいります。



あおき みさこ 議員
青木美貴子

やさしいまちづくりへ

映像はこちら
から↓

子どもや高齢者、障がい者
を含めた支援は

町民が地域で寄り添った暮らしに対応します



問

高齢者や障がい者への手厚い支援が必要ではないか。

答

医療費補助等、施設やサービスを利用する方に対する支援はありますが、家庭内で支えている家族に対する支援、施設やサービスを利用してない方への支援という視点では、必ずしも十分とは言えないと感じております。支えていく家族の悩みを共有出来たり、交流出来たりする場も含め、生活に関する相談や助言など、その他生活全般に関する総合的な支援を行いながら、町民一人ひとりが住み慣れた地域で自分らしく暮らして行けるよう、寄り添った対応をまいります。

問

人口減少に伴う、公共施設の維持や管理を含めた必要性は。

答

人口減少は公共施設の利用ニーズや維持管理に大きな影響を及ぼすため、従来と同規模の施設を維持することは困難であり、人口・財政規模に見合った適正な施設運営が必要であります。町では人口減少対策を重点施策とし、定住促進や少子化対策を推進するとともに、人口減少を前提とした施策も進めてまいります。公共施設については、統廃合や再編、地域拠点の見直しを行い、必要なサービスを持続可能な規模で提供し、将来を見据えた計画的な再配置を目指してまいります。

老朽化した公共施設の今後は
持続可能な形で提供出来るま
ちづくりを進めてまいります



よこやま ちよ 議員
横山 智代

子育て支援の充実を

映像はこちら
から↓

子どもを核とした子ども支援体制を
とができる環境づくりに努めます



問

少子化対策として、子育て環境に対する経済的支援は。

答

ファミリーサポートセンター利用料の助成、遠方からの出産時における交通費の助成などの支援に努めております。

妊娠から子育て期にわたるまで切れ目のない支援を行い、子どもを安心して産み育てられる環境の整備に努めてまいります。また、少子化対策を「まちの未来への投資」ととらえ、関係部署が横断的に連携してまいります。



子育てふれあい交流センター

問

耕作放棄地・遊休農地の現状と対策は。

答

本町の遊休農地はその多くが森林に接する地域に存在していることから、遊休農地の解消や里山の森林農地の整備は、クマの出没抑制を図るうえで重要な対策であると認識しております。所有者への意向確認や適正な管理の指導、農地中間管理機構を通じた利用権設定の推奨を行い、遊休農地の解消を進めるとともに、森林環境交付金や森林環境譲与税等を活用し緩衝帯整備を含めた森林整備を進め、人と鳥獣が住み分けできる環境づくりに努めてまいります。

鳥獣被害の現状と対策は
注意喚起と箱罾でクマ被害防
止に努めてまいります





問 除雪対策の今年度の実施計画は。

答 豪雪対策本部会議で検証を行い、検証結果を踏まえ、課題を抽出し各課の役割を明確にするため、災害対策時のフロー図を作成しました。これに基づき、適切かつ迅速な対応や、関係機関との連携を図りながら、生活路線の確保に努めてまいります。今年度から「鶴沼野球場北側」の駐車場をはじめ「都市公園等」に雪捨て場を常設しました。また除雪オペレーター・作業員等の人員不足が生じている為、直営路線の一部を委託路線に変更するなど、安全第一に生活路線の確保に努めます。



めぐる かつひろ 目黒 克博 議員

昨年度を振り返り

今年度の「除雪」対策は

必要に応じて、県の協力を得ながら対応に当たります

映像はこちらから↓

いれも質問

固防無線で流す時報曲の更新は。固道の駅「ドッグラン施設」開設の考えは。

クマ対策の内容は

問 町民が安心・安全に生活できる環境づくりに努めてまいります

答 クマ被害による被害防止対策を伺う。

問 本町のクマ出没状況は、人的被害が発生する非常事態であります。県から「ツキノワグマの出没警報」の発令を受け、防災無線や文書の全戸回覧、町公式ラインによる注意喚起を行うとともに、目撃等の通報を受けた際には、鳥獣被害対策実施隊、集落の区長と連携し現地調査・パトロール車での注意喚起、花火による追い払いを実施しており、さらに箱罠を設置し、捕獲による個体群管理を行っております。今後については、冬眠しないクマの出没が懸念されることから、町民の方々の注意喚起を継続し、箱罠による捕獲を重点的に行ってまいります。

議会の動き

● 議場の大掃除を実施しました ●

12月24日、町議会議員全員で一年間より良い町にするため、町執行部と議論を交わした議場の大掃除を行いました。

第4回定例会では新たなまちづくりの一步を踏み出すため、新庁舎建設用地の取得も決議されました。

議員一人一人、次年度への思いを込めて作業を行いました。



● 議会改革特別委員会 ●

議会をより身近で、効率的なものにするための「議会改革特別委員会」を12月9日に開催しました。

今回の会議で話し合われた主な内容は、次のとおりです。

1. 町民の声を反映させる「モニター・サポーター制度」
2. 議会のデジタル化（DX）と効率化

1について、会津若松市への視察を計画しており、町民参加のあり方を深めていきます。2について、現在、議員に配布されている端末の活用はまだ十分とは言えません。画面サイズの問題や通信環境など、今の庁舎では整わない条件もあります。そのため、新庁舎への移転を見据え、最も効果的なタイミングで本格的な導入・運用ができるよう、しっかりと準備を進めていくことで合意しました。

行政視察レポート

みよいまちに

総務産業建設常任委員会

～住民サービス向上・活気ある町へ～

10月22日～24日

神奈川県横須賀市役所

DXの推進

横須賀市では、産官学連携により医療ビッグデータを活用し、健康リスクの予測や健康寿命延伸、保険料削減に取り組んでいます。

また生成AIを用いた多言語対応や防災情報発信の準備も進めています。

当町においても人材確保が困難な中、DXを活用して住民サービス向上と業務効率化が課題であり、議会で更なるDX推進について議論を深めていく必要があります。



多方面での活用を知る



改革後の状況を聞く

茨城県美浦村役場

ICTを取り入れた議会改革

美浦村議会では、平成26年度のiPad導入を契機にICTを活用した議会運営を開始し、行政・教育・住民を柱とした推進計画や、防災・防犯に強い情報連携体制を整備してきました。

また、YouTube公式チャンネルを開設し、議会内容の分かりやすい発信や議員間の活発な意見交換を行っており、当議会でも参考として検討していきたいと考えています。

埼玉県川島町役場

官民連携による空家解消

川島町では、明治大学との共同研究を基に空き家対策をすすめ、ワンストップ相談や0円空き家バンク、移住支援を組み合わせた「川島モデル」を構築しています。所有者や物件特性に応じた包括的な施策を展開し、住民・専門家・産官学の連携体制を整備しています。

当町でも本事例を参考に、実情に即した空き家対策の検討を進めてまいります。



疑問を追求



常任委員会

みんなが住

文教厚生常任委員会

～幸せに暮らすために～

10月1日～3日



施設内で営まれているカフェ

共生型コミュニティ

栃木県那須町 那須まちづくり広場

新白河駅からほど近い、旧朝日小学校を活用した施設で、カフェやマルシェ・介護施設・災害公営住宅を活用した賃貸住宅・校舎の2階には様々な広さの住宅もあり、今時のニーズを捉えた活用方法に感心させられました。百聞は一見にしかず、目からウロコでした。

障がい者の居場所づくり

東京都清瀬市 清瀬わかば会

障がいがあっても豊かな生活ができるようにとの願いから生まれたこの施設は、幅広く障がい者支援に取り組んでいます。「18歳の壁」解消など世間の要望に積極的に対応し、これからもチャレンジし続けていくとの強い方針を聞きました。



作品を紹介する入所者

トコロん学力向上プロジェクト

埼玉県所沢市役所

3年前から小中学校において、「未来を切り拓く力」を育てることを目的に事業を展開しています。

こころを育てる教育に力を入れているようです。

夏休みなどを活用し、地域の中～大学生が子どもたちに勉強を教える塾を開催するなど、地域全体で学力向上に努めていました。



所沢市職員の説明を聞く

障がい者の芸術活動支援

群馬県高崎市 工房あかね

工房では、障がい者の方々が時間や空間を気にすることなく、いろいろな表現方法を見つけ出していました。

また別会場では展示会が開催されており、本人たちの説明を聞きながら作品に魅了されました。

障がいの有無に関係なく、一人の芸術家として熱心に活動している姿に心を打たれました。



代表の想いに関心

「こんにちは、会津坂下町議会です」
このコーナーでは町民の紹介と共に、
「生の声」をお届けします。

町民の 声 をきく

二十歳のつどい 実行委員

プロフィール
職業 農業
趣味 ドライブ・
プラモデル作り
特技 料理



いとう こうせい
伊藤 孝誠さん

- ❑会津坂下町に住んで何年になりますか。
△高校卒業まで18年住んでおり、現在は学業のため町外に住んでいます。
- ❑町の魅力はどこですか。
△自然豊かで、身近に自然を感じることができる所です。
- ❑20歳を迎えての感想はいかがですか。
△社会人になるための第一歩になる年だと感じました。
- ❑この町に対して貢献したいことなどありますか。
△若者が農業に携わってもらえるような活動をしたいです。
- ❑議会に対して期待することなどありますか。
△子どもたちがスポーツができる環境を増やしていただきたいです。

鳥獣被害対策実施隊

プロフィール
職業 農業
趣味 狩猟



あくたがわ かつみ
芥川 克己さん

- ❑会津坂下町に住んで何年になりますか。
△76年間です。坂下町から離れたことはありません。
- ❑これからやっていきたいことは何ですか。
△クマによる人身事故があったので、地域住民を守りたいです。
- ❑大変なことは何ですか。
△クマの出没が多い為、出動回数が多いことです。
- ❑町の魅力はどこですか。
△イベントが充実している所。住みやすい所です。
- ❑議会や町に対して思うことは何ですか。
△我々実施隊は農作物を守ることが使命でしたが、今は人命を守ることが使命であります。実施隊の設備の充実をお願いしたいです。
また、ガバメントハンターの育成に努めていただきたいです。
最後に緊急銃猟のマニュアルを作っていただきたいです。

◎申込方法◎

実施希望日の3週間前までに、議会事務局へお申し込みください。

お申し込みの際は、所定の様式に記入していただく必要があります。右記HPからダウンロードしていただくか、事務局までお問合せください。

会津坂下町議会事務局 電話 84-1507



会津坂下町OG

プロフィール
職業 中学校教諭
趣味・特技 ドライブ、
乗馬



くりた まほ
栗田 真帆さん

- ◎会津坂下町に住んで何年になりますか。
△13年です。今は郡山市に住んでおり、中学校の理科の先生として働いています。
- ◎これからやっていきたいことは何ですか。
△自分の時間を大切にしつつ、子どもたちに良い教育ができるように経験を積んでいきたいです。自分の授業を受けて理科好きになってくれる子どもが少しでも増えてくれたらいいなと思っています。大学で学んだことに加え、実体験を通して自分の知識をさらに増やしていきたいと考えています。
- ◎町の魅力はどこですか。
△初市や秋祭りなど、お祭りが盛大に行われるところだと思います。
- ◎議会や町に対して思うことは何ですか。
△議会：町探検や職業体験、総合学習などで地域が学校教育に協力するなど、教育と地域が密に関わっているところが坂下町のいいところだと思います。子どものキャリア教育のためにも、今後も教育に力を入れてほしいです。課題はあると思いますが、部活動の地域移行が町全体で協力して進んでほしいです。
町：自分が小中学生のころに比べると、お祭りの規模などが小さくなって活気がなくなっているような気がします。今後もこの町に住みたいと思えるように、町民の声に耳を傾け、よりよいまちづくりを行ってほしいです。

りんご祭り実行委員会代表

プロフィール
職業 会社役員
(食品加工販売)
趣味 バイク・温泉



りきたけ まさと
力武 柁人さん

- ◎会津坂下町に住んで何年になりますか。
△令和4年に移住し、4年になります。
- ◎活動内容を教えてください。
△外部クリエイター「ツキトユズ」との協働により、りんごをテーマにした会場作りやオブジェ製作、地元の方々が作った農産物、ハンドメイドや作品の販売、地域で活躍されているアーティストの方々によるパフォーマンスを企画・実行しました。
- ◎これからやっていきたいことは何ですか。
△「りんご祭り実行委員会」の次年度は、企画内容の更なる磨き上げを行っていきたいと考えています。
また、演出面・独自のコンテンツ強化など、来場者の期待を超える感動を提供できるようなイベントを目指します。
- ◎町の魅力はどこですか。
△生活する中でこれといった不便がなく、とても住みやすいところです。
- ◎議会や町に対して思うことは何ですか。
△若い方の移住定住の働きかけはもちろんですが、町から出て行かない施策・働く場所の事業所の推進等を重点的に取り組んでもらいたいです。

“ばんげ”の明るい未来のために

ばんげ未来トーク派遣依頼募集!!

ぜひ私たちと一緒に「ばんげの明るい未来」について語り合しましょう！皆さんの声をお聞かせください！



広瀬deよりみち コミセン事業

みんな楽しく笑顔・元気で活動しています！

5月



「新緑の健康ウォーク」四季の里緑水苑

50代から70代の女性が多く参加しています。活動内容によって男性も参加しています。

茶話会も定期的に開いていて、世間話はもちろん、活動の感想や次回何をやるかを楽しくおしゃべりしながら、みんなで話し合っています。

6月



ブリティッシュヒルズマナーハウスツアー

ばんげの「いい顔」みつけた！

今回は、広報広聴特別委員の佐藤宗太が取材に伺いました。

広瀬地区のみなさん、広瀬deよりみち事業に参加しませんか？50代から70代のみなさんが中心で、毎月楽しく取り組んでいます。

今後も広報広聴特別委員が取材に伺いますので、よろしくお願ひします。

広瀬deよりみち事業は、コミセン事業で、今年度4月に立ち上がりました。

月に1回活動しています。年齢・性別は問わず誰でも好きな時に参加できます。

広瀬deよりみち高畑郁子さん
「笑顔♪・元気！」をモットーに楽しく笑顔で活動しています。ふと思い立った時に「よりみち」していきませんか？

10月



かわいい苔玉づくり

広瀬コミュニティセンター

事務局 五十嵐正和 さんより

ちょっとよりみちしていこう。そんな
感覚で気軽に寄ってみてください！

編集後記

新年明けましておめでとう
ございます。

みなさまにおかれましては、
希望に満ちた新年を迎えられ
ましたことお慶び申し上げます。

旧年中は、「建設場所を含む
会津坂下町役場新庁舎建設の
基本的な指針について」が可決
され、新庁舎建設に關しまして、
議論を深めているところで
す。

町の将来像「やっぱり」ばんげ
「がいい！」〜住み続けたい
やりたい事があふれるまち〜
を実現すべく、取り組んでまい
りますので、みなさまの変わら
ぬご支援ご協力を賜りますよう
よろしくお願ひ申し上げます。
(佐藤宗太)

- | | |
|----|-------|
| 委員 | 山口 享 |
| 委員 | 副委員長 |
| 委員 | 目黒 克博 |
| 委員 | 五十嵐孝子 |
| 委員 | 物江 政博 |
| 委員 | 佐藤 宗太 |